

春日部市立八木崎小学校



米のとぎ汁をあげるグリーンボランティア

所 在：春日部市

構成員：844名

（職員34名、児童810名）

春日部市は、平成21年に「環境都市宣言」を行い「自然と人とが共生し、未来につなぐ環境をみんなで育てまもるまち・春日部」の実現を目指してきました。本校でも家庭・地域と連携した環境教育の推進に力を入れ、平成20年度より3年連続で「地球にいいことチャレンジ事業」の指定を受けております。

環境問題に気づき、環境を守ろうとする子どもの育成

～自分たちにできるエコアクションに進んで取り組む子ども～



受賞の取組

- ・ 生け垣の発育促進整備と樹木の光合成によるCO₂削減実験
- ・ 環境活動に興味を持った児童を中心に「われら環境調査隊」を結成し、その研究・活動成果を科学振興展覧会に出展
- ・ 学校として、複数の教科にまたがる有機的な活動になるように活動計画を組み立てている

取組をはじめたきっかけ

本校は、春日部駅及び八木崎駅から近く交通の便に恵まれ、マンション等に住む子どもが多く、日頃から豊かな自然とふれ合う機会が少なく、家庭や地域で土いじりをしたり、草花を栽培したりする経験もあまりありません。そこで、本校では、早くから自然にふれることができる場を内外に積極的に求めるとともに、環境保全活動に積極的に取り組んできました。近年、地球温暖化が問題になるにしたいがい、活動の場を家庭や地域に広め、連携して取り組んできました。

これからの展望

本校では、環境教育年間指導計画に基づき、子どもたちが種から育てる栽培活動や自分たちにできるエコアクションなど、様々な実践を学習活動と総合的に関連づけ、学校や家庭の中で効果的に行えるよう取り組んできました。今後とも、「地球規模で考え足下から行動する」(Think Globally Act Locally.)を合い言葉に、学校と家庭・地域が連携した「環境教育」を積極的に推進していきたいと思えます。



腐葉土作り：落ち葉集め大作戦



芝生の表面温度の測定

受賞して



保護者や地域の方をはじめ多くの方々の御協力があつて今回の受賞となつたと深く感謝しております。特に、春日部市教育委員会、板橋さんをはじめとした中央ライオンズクラブ、特別授業をしてくださつた企業の皆様方には大変お世話になりました。今後は、さらに保護者や地域との絆を深め、身近なエコアクションに積極的に取り組んでいく子どもたちを育てていきたいと思えます。